

千歳セントラルロータークラブ

ROTARY INTERNATIONAL District 2510

CHITOSE CENTRAL ROTARY CLUB



発行 千歳セントラルロータークラブ

会長 坂井 治 / 副会長 彦坂忠人 / 幹事 佐々木俊哉 / 会報編集責任者 武田伸也

〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 ホテル日航千歳内 TEL・FAX.0123-26-5788 オフィシャルホームページ <http://www.ccrcc.jp> E-mail.office@ccrc.jp

WELCOME

第 2510 地区 ガバナー 佐々木 正丞 様 (札幌 RC)

第 2510 地区 第 7 グループ ガバナー補佐 古川 大之 様 (長沼 RC)

会長あいさつ

会長 坂井 治

皆さんこんにちは。今日はガバナー公式訪問例会です。佐々木ガバナー、そして古川ガバナー補佐のお二人にはご多忙中のところをご訪問いただきありがとうございました。

ベテラン中堅メンバーには、今更と言う話しですが、ガバナー公式訪問を初めて経験するメンバーもいらっしゃると思いますので、ガバナーと公式訪問について少し説明致します。

私たちの属しているのは国際ローター第 2510 地区の第 7 グループです。

第 2510 地区とは、北海道南西部の 73 のロータークラブで構成されています。お隣の東半分は、第 2500 地区です。

ガバナーとは、その地区を代表して国際ローターとのパイプ役を務められる役職になります。

公式訪問は、ガバナーが地区内の全クラブを、年間に 1 度訪問されるガバナーの公式活動です。

今日は朝 10 時から会長幹事懇談会、11 時からクラブ理事会と続けて行われました。

ガバナーにはお疲れでしようが、このあと 30 分程度のご講演を頂くことになっています。

どうぞよろしく願い申し上げます。



会長・幹事懇談会

今月に入って第 7 グループ内の各クラブを入口実行委員長と佐々木幹事と共に表敬訪問して参りました。

各クラブを回って感じましたのは、そのクラブのスポンサークラブによって例会運営のあり方が違うということです。

例えば、私たちのクラブでは当たり前、「四つのテスト」を唱和、または歌っているのですが、クラブによって全く取り上

例会出席状況 (2010 年 7 月 27 日)

会員数	34 名
会員実出席者数	22 名
欠席者数 (内: 無断欠席)	12 (6) 名
出席率 (前回例会)	64.70 (73.52) %
ゲスト・ビジター出席者数	2 名
出席者数総計	24 名

げていないところもあるようです。

ローター精神の基本であるこの「四つのテスト」を、皆さんはどのようにお考えになり、どう活用されているでしょう。

それでは、ガバナーはじめメンバーの皆さんには今日の例会を、どうぞ宜しくお願い致します

幹事報告

幹事 佐々木 俊哉

- 地区大会のご案内
10 月 17 日(日)札幌市民ホールにて開催
登録料 15,000 円
記念講演「経済報道の現場から」講師はキャスターの小谷真生子『ワールドビジネスサテライト』(テレビ東京)
懇親会「昭和歌謡の思い出」歌手 森昌子
参加者については、参加報告書に記入をお願いします。合わせて 20 周年記念行事の参加報告もお願いします。
- 千歳 RC からオープン例会のご案内
7 月 29 日(木)12:50~13:30 ANA クラウンプラザホテル 2F
講演「南極滞在記」講師/第 50 次日本南極地域観測隊隊員 村上祐資 氏(千歳 RC 村上倫行氏のご子息)
参加希望者は明日(28 日)まで事務局へ
- ミナクールサロン「ランチを食べながらまちづくり講演会」のご案内
8 月 18 日(水)11:00~13:00
札幌・江別の NPO 団体の方と昼食をご一緒しながらの

まちづくりの最新事例等の意見交流会

参加希望者は次回例会時(8月3日)迄に事務局へ

- 7月29日(木)に、いよいよエンミがフィンランドへ帰国します。7:45 発 ANA 名古屋行です。都合の良い方は是非お見送りをお願いします

委員会連絡・報告

第 2510 地区 クラブ奉仕委員会 委員 井上 英幸

2 回目の委員会が伊達で開催され出席してまいりました。RI 規定審議会の中で記載されている CLP の導入は義務ではないが、DLP においては義務ということになっています。地区においては是非 DLP を推進して頂きたいと報告とさせていただきます。

第 2510 地区 財団学友委員会 委員長 齋藤 博司

ローター財団委員会が札幌であり、学友会委員長として出席して参りました。

ガバナー補佐挨拶

第 2510 地区 第 7 グループ ガバナー補佐 古川 大之 様

先週のテラス例会では、ビールを飲み過ぎてしまいました。本当に楽しく過ごさせて頂きありがとうございます。

本日 10 時より会長・幹事懇談をさせて頂きました。映像を使い、ビジョンを通し説明して頂いたことで分かりやすく、ガバナーも「なるほどなあ〜」と感心しておられました。



RI についても、この様にもっともっと映像を使ったりしながら変わっていくことが、願われているのと感じた次第です。

理事会では今年度の活動内容をお話頂きました。CLP を勧め、地区でも DLP を導入していかなければなりません。何れこういことが大きな問題になるのだということ自分なりに感じさせて頂きました。

ガバナーの経歴をお話させて頂きます。

佐々木正丞氏、76 歳。後期高齢者でございます。北海道ガス株式会社の会長であり、公職として北海道経営者協会会長、在札インドネシア共和国名誉領事として勤められています。

浄土真宗の本願寺派の檀家さんで、毎月一回はお寺さんと一緒に読経されているそうです。私も浄土真宗なものですから親しみを感じ、「いいお父さん」、そんな感じでお付き合いをさせて頂いております。

先日、岩見沢の文化ホールに五木寛之さんが見えました。ガバナーと同じく 76 歳です。親鸞についてのお話をされ、小さい頃に弟が亡くなった時、正信偈というお勤めをしたときに親がとても喜んだということです。その意味がよく分からなかったけれど親が喜ぶということは良いことだと思い、踊りながら正信偈を勤めたそうです。もう 1 人の弟と北朝鮮から日本に帰ってきた時に引揚者と言われ、自分のいる場所がなくて苦労したこと。12 歳の時に手を引いて北朝鮮からやっと帰ってきた折に、またもう 1 人の弟が亡くなるのです。なぜ命がけで帰ってきた弟が死んでいかなければならないのかと思った時、正信偈ということが出てきて、その感動が今も忘れませんというお話をされました。

ガバナーは、その浄土真宗の流れを正信偈の心を酌んだ方でございます。一年間お体に十分気をつけられ、73 クラブを訪問くださいますようにと思います。

今年度ガバナーは地区目標として次の 3 点を定めました。

- ① クラブの活性化 会員増強に向けて
- ② 地域ニーズを踏まえて地域密着の奉仕活動を実践しよう
- ③ ローター財団の理解を深めて協力支援をしよう。「毎年 100 ドル」を協力しよう

私は、地区と皆さんのパイプ役として務めさせて頂き、ガバナーを補佐するという役目であります。何かございましたら地区、ガバナーにお伝えします。一年間、宜しくお願い致します。

ニコニコ BOX

ニコニコ箱委員会 副委員長 佐々木 俊英

佐々木正丞様(RI 第 2510 地区ガバナー)：1 年間、宜しくお願い致します

古川大之様(RI 第 2510 地区ガバナー補佐)：友情と思いやりで頑張ります。

坂井治会員：公式訪問例会にあたり、ガバナーとガバナー補佐をお迎えしてニコニコです。

井上英幸会員：信号待ちしてましたら、私の車の横を荷物を抱えたおばあさんが渡りかけました。案の定、対向車です。あわててクラクションで止めました。私が止めなければ、間違いなく轢かれてしまい大事故でした。ちょっと人助けした気持ちでニコニコです。(^^)v

入口博美会員：ガバナー、ガバナー補佐を歓迎させて頂きましてニコニコです。

本日のプログラム

「ガバナー講演」

—— 本日は佐々木ガバナー、ありがとうございます。会員一同、ガバナーの講演を楽しみにしておりました。どうぞ宜しくお願い致します。—— 幹事 佐々木 俊哉

ガバナー 佐々木 正丞 様

今日は 13 回目のクラブ訪問です。外から来ますと非常に新鮮に、毎日毎日の訪問の度にびっくり致します。



特にこのクラブでは何も言うことはなく、このまま真っ直ぐにやってくれればと思います。

しかしながら、ガバナーという立場上、ロータリーインターナショナルの今年度の考え方をお伝えしなければなりません。そして、第 2510 地区の今年度の活動指針もお伝えすることが、本日の私の使命でもあります。

まず、お手元のパンフレットにもありますように、10 月に開催される年次地区大会について、是非ご参加頂けます様ご案内させていただきます。

さて、今年度のテーマは、「地域を育み、大陸をつなぐ」です。私は 1 月からアメリカ西海岸のサンディエゴで 1 週間、ガバナーとしての教育を受けて参りました。英語が良く聞き取れなく大変な思いをしました。ハードスケジュールでしたが、皆さんにお伝えしなければならぬという責任感で必死の思いでありました。ロサンゼルスでお世話してくれた旅行業者の方が、「今年は ひとりも入院患者が出ませんでした」と話してくれました。毎年身体の具合が悪くなって病院に担ぎ込まれるといった方がおられたそうです。

正直に申し上げて、私は 1 回だけ遅刻しました。夫婦で遅刻だったのです。早めに正装して待っていたら、時差のせいで多少疲れていたの、ついっかりと居眠りしてしまったのです。ベルが「ピーッ」と鳴り響き、担当者が部屋まで来て、叩き起こされました。醜態はそれ 1 度限りだったと思います。

私の年度のトップの方、RI 会長のレイ・クリンギンスミスさんは弁護士さんですが、体格の良く、絶えず「改革しよう！」といった前向きな考え方をする方で、大きな仕事で歩む方なのかもしれません。

さて、RI 会長とクラブ会長の権限は同じだと言われますが、実質的にはクラブ会長の権限の方が上であります。RI 会長は自分で目標などは決められますが、実際にはクラブ会長が自決権を持っております。そんなことで、皆様方は、自信を持ってクラブ運営をされると良いと思います。

今年度テーマを聞いているうちに、これは大変なことなのだということがわかってきました。「地域を育む」という自信に満ち溢れた言葉であります。地域がロータリアンを育ててくれるのではなく、ロータリーがその地域を育てなさいということです。

さて、クラブリーダーシッププラン (CLP) というのは簡単に申しますと、「クラブがリーダーシップを持っていろいろなことをやれ!」、「クラブが責任を持って自在に、前に向かって進め!」ということでもあります。

2510 地区では、どうして DLP をやらないのかといわれますが、数年前に削ったりして組織を改善したことがあるようです。しかし、何かネガティブなムードがありまして、この地区内の CLP の実行率は 20% に届いていないのです。いろいろと問題があり分析しても仕方ありませんが、クラブリーダーシッププランには職業奉仕の精神が無いということも言われているようです。

職業奉仕と友情と親睦と奉仕、国際奉仕との間に大きな溝ができ、1923 年に大きな紛争になり、簡単に言いますと「職業奉仕」から「人のために世のために奉仕する」ということに溝があるのです。「ロータリーは親睦だろう。我々だけで職業的な意識を高める」、それが本音だったのではと思います。

新世代を、大切にしたいという奉仕の精神も綱領からきているのではないのでしょうか。規定審議会でもそんな深い議論をされた形跡は無く、何れ綱領も増えるのかもかもしれません。

「各クラブの会員数が減っているぞ! さあ大変だ。どうして辞めるのだろう。」これは CLP の発端なのです。

1. クラブに指導力が無い
2. 魅力が無い
3. 志が無い。

この 3 つを克服するとロータリーは栄えるということになります。

このクラブは、会長さん以下、この志は十分に体得されておりますので、これ以上申し上げることはございません。小人数ではありますが、精神的にも進んだクラブで感心致しました。

「地域密着の奉仕活動をしよう!」私はサラリーマンあがり、そんなに楽しくなく事務的に例会出席をしておりました。でも今回、各クラブを回っていると皆さんは楽しんでやっておられるのです。

先日訪問した 8 人の小さなクラブでは、1,000 坪の農園を耕しておられるのです。草刈り、種まき、収穫と大変なのですが、嬉々としてやっておられる。また、函館に近いあるクラブでは、森を 1,000 坪造っている。植樹だったり、実の生る果物をつくったりしているのです。運営に首をかしげたところ「正直なところ、町の予算と、我々の労力とで一緒にやっているのです。」と言っておりました。

—— 一部省略。その他にもローター財団の苦戦、リオプラスの必要性について、そして今回の地区大会の特色についてもお話頂きました。

謝 辞

会長エレクト 羽生 有三

本日は佐々木ガバナー・古川ガバナー補佐 長い間お付き合いいただきましてありがとうございました。すばらしい講演本当にありがとうございました。また当クラブに対しまして、たびたびお褒めの言葉をいただき、大変恐縮しております。今後とも坂井会長を下に、もっともって志を高めて魅力あるクラブづくりに励んでいこうと思います。

当クラブ創立 20 周年記念式典には、ガバナーにおかれましてはご都合があったにも関わらず、式典に優先的にご出席いただけるとのこと。大変喜んでおります。9 / 12 楽しみにお待ちしております。

本日はお二方とも、本当に長い間ありがとうございました。簡単ですが謝辞に変えさせていただきます。

NEWS & TOPICS

エコプロジェクト実行委員会からのお願い

今年度初のエコプロジェクト「**アイドリング・ストップ啓発活動**」を、**8 月 22 日(日)**午前 11 時 30 分～正午 12 時頃まで、「ちとせモール」(勇舞 8 丁目)の東側玄関前で、メーカー事業として行います。ご多用な日曜日の昼時に大変恐縮ではありますが、ご協力頂けます様宜しくお願い致します。

尚、当日は現地に**午前 11 時 20 分迄**に集合願います。

1 年間の留学プログラムを終えエンミが帰国

7 月 29 日(木)午前 7 時 45 分、エンミが大粒の涙を流し、別れを惜しみながら新千歳空港から帰国の途に着きました。



今後の例会・事業日程

8 月 10 日	通常例会「ふれあい農園」※昼食後、現地に移動し作業実施 [担当/ふれあい農園実行委員会(今井委員長・清水副委員長)]
8 月 17 日	★夜間例会「ザ・ファイターズ・ナイト」 [担当/親睦活動委員会(加藤正志委員長・手島副委員長)]
8 月 22 日(日)	メーカー事業「アイドリング・ストップ啓発活動」 集合/11:20、ちとせモール(勇舞 8 丁目)東側玄関前 実施/11:30-12:00、啓発グッズ配布、のぼり掲示による啓発活動
8 月 24 日	移動例会「ふれあい農園/収穫」 集合/10:30、農園現地 実施/収穫作業(創立 20 周年祝賀会で使用予定)、11:45 頃迄作業終了後、日航ホテルで昼食 ■つくし保育園「ジャガイモ収穫体験」 11:00～(30 分間程度) 収穫後、つくし保育園でふれあい農園の食材で調理したカレーライスを提供(調理はつくし保育園) [担当/ふれあい農園実行委員会(今井委員長・清水副委員長)]
8 月 31 日	●休会 (月末)
9 月 7 日	通常例会「クラブ協議会/創立 20 周年について」 [担当/佐々木幹事、創立 20 周年実行委員会(入口委員長)]
9 月 12 日(日)	創立 20 周年記念式典・祝賀会 受付/15:30 式典/16:00-16:45 祝賀会/17:00-18:45 会場/ホテル日航千歳
9 月 14 日	●9 月 12 日に振替
9 月 21 日	通常例会「例会の在り方について」 [担当/佐々木幹事]
9 月 28 日	移動例会「支笏湖周辺・復興の森」 [担当/緑化推進事業実行委員会(佐々木俊英委員長・佐々木俊哉副実行委員長)]
10 月 5 日	通常例会「クラブ協議会」※開会点鐘 18:30 [担当/佐々木幹事]
10 月 12 日	通常例会「米山学友の卓話」 [担当/ローター財団委員会(須藤委員長)]
10 月 16 日(土)	第 2510 地区「地区大会」第 1 日目 会長・幹事会(13:00/札幌グランドホテル)
10 月 17 日(日)	第 2510 地区「地区大会」第 2 日目 本会議(9:00/札幌市民ホール) シンポジウム(13:00/札幌市民ホール) 記念講演(15:20/札幌市民ホール) 懇親会(18:00/札幌グランドホテル)
10 月 19 日	★夜間例会「もうひとつの創立 20 周年記念祝賀会」 [担当/親睦活動委員会(加藤正志委員長・手島副委員長)]